



# 田村市立都路中学校 学校だより 第12号

令和7年6月27日（金）  
発行責任者：校長 佐藤 仁  
TEL：0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

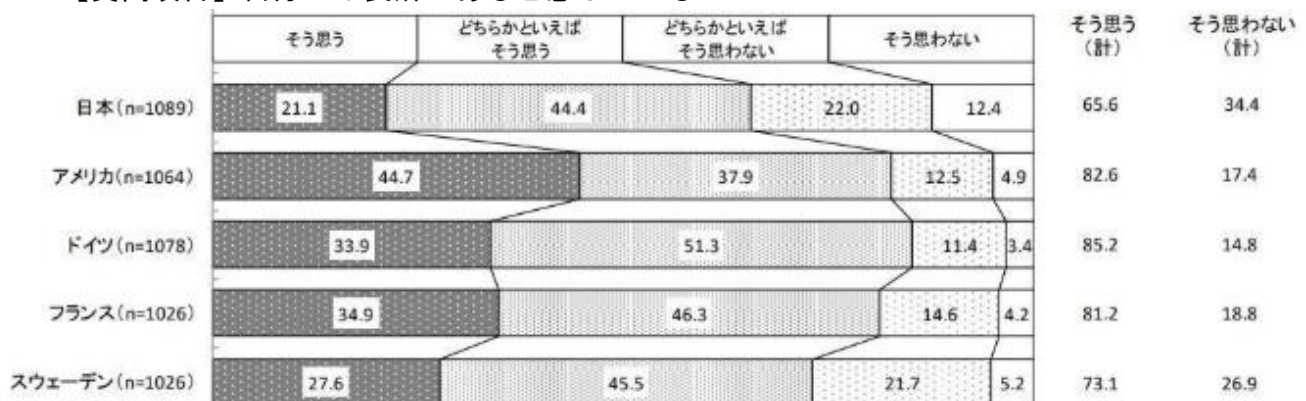
## お子さんの長所は？

高校入試の面接試験練習の際に、「あなたの長所は何ですか。」「あなたの短所を教えてください。」という質問をすると、後者に対してはすんなり答えることができる生徒が多いように思います。一方、前者の質問に対しては、答えるのに時間を要する場合があります。

人は長所も短所も持ち合わせています。長所ばかりの人も、短所だけという人もいません。短所は見方を変えれば長所になる場合もあります。逆のケースもあります。

次は、こども家庭庁が令和5年度に実施した「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査」からのデータです。

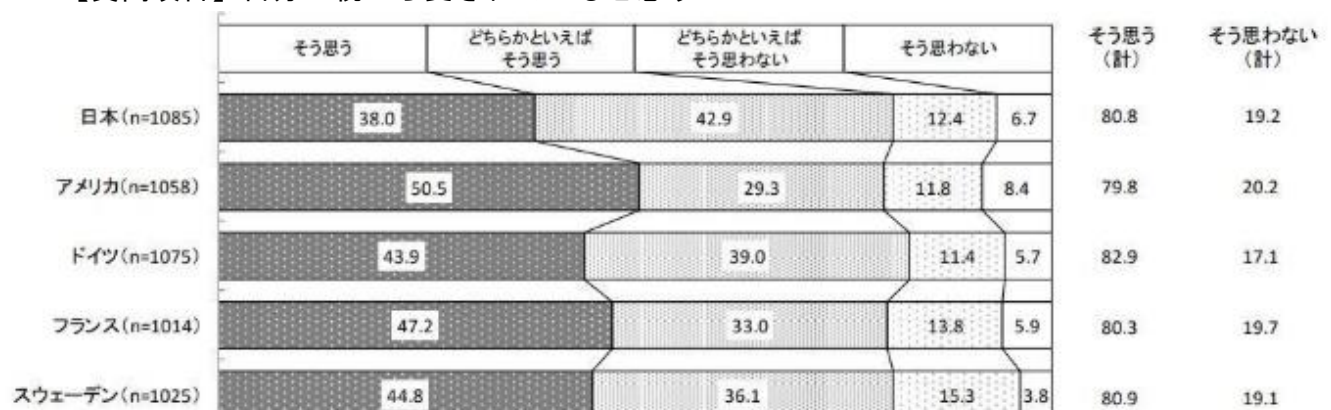
【質問項目】自分には長所があると感じている



アメリカをはじめ調査対象4カ国の中で、日本の若者や子どもが自分の長所を感じていない、つまり自己肯定感が低いことがわかります。その原因は一つではなく、日本人が生来もっている気質であるとか、学校教育や家庭でのしつけなど、複合的に重なっているものと思います。

そんな自己肯定感が低い傾向にある日本の子どもや若者に対して、次のデータは打開策の一つを示しているように思います。

【質問項目】自分の親から愛されていると思う



4カ国と比べて、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した結果に大きな差はありません。80%以上の子ども、若者が親からの愛情を感じて生活しています。このデータから、前述した自己肯定感を高めるためのヒントがあると思います。家庭生活において、親子や家族で互いの良いところを言い合ってみたり子どもがしてくれた手伝いを何気なく褒めたりすることで、少しずつでも確実に子どもの自己肯定感が高まります。そして自信をもって様々なことにチャレンジしたり人前で自分の考えを堂々と発言できるようになったりします。学校でも子ども達のがんばりを認め称賛し、自己肯定感を高められるよう心がけていきたいと思います。